



特集 サミュエル・フラー 誰もが愛した奇跡の作家

サミュエル・フラー。1912年アメリカ生まれ。1997年没。
ジャン＝リュック・ゴダール監督作『気狂いピエロ』に本人役で
出演を乞われたフラーは次の科白を言う「映画とは戦場のよう
なものだ。それは愛、憎しみ、アクション、暴力、死、ひとこと
で言ってエモーションだ」。犯罪事件記者、映画脚本家、第二次
世界大戦志願兵といった実体験を基に“事実が私のバイブル”と
いう確固たる信念に基づき、映画黄金期の大スタジオで大プロ
デューサーのもと、あり得ないほど自由で自分自身の映画を創
り得たフラー。スコセッシ、ゴダール、ヴェンダース、ファス
ビンダー、ジャームッシュらが惚れた、参ったアメリカの偉才=異
才フラーを目撃するチャンスが、今!

「サミュエル・フラー自伝 わたしはいかに書き、闘い、映画をつくってきたか」boidより12月発売決定!

京都 10月3日(土) 17:15~
『ストリート・オブ・ノー・リターン』 1989年/93分/カラー
Street of No Return
最後の映画となったフラー流メロドラマを堪能
街のボスの愛人と恋に落ち喉を切られた人気歌手マイケルは今やアル中のホームレス。復讐のチャンスに遭遇した彼は…。

神戸 11月2日(月) 17:00~
『フルーライフ』★特別上映 2013年/80分/カラー&白黒
A Fuller Life
フラーを通してアメリカ史を、映画史を体験
娘サマンサが、父を敬愛する人々と共に創り上げたドキュメンタリー。アメリカの歴史とフラーの映画人生がクロスする!
©CHRISAM FILMS, INC.

神戸 11月2日(月) 14:30~
『東京暗黒街・竹の家』 1955年/102分/カラー
House of Bamboo
戦後初の米メジャー映画
日本ロケ作品
日本で暗躍する米国人ギャングを追う米調査員との恋。白人がアジア人に扮する常識を破り山口淑子が出演した異色作。

神戸 11月2日(月) 19:00~
『ベートーヴェン通りの死んだ鳩』 1972年/123分/カラー
Tatort: Tote Taube in der Beethovenstraße ディレクターズカット版
ドイツで撮られた噂の傑作、遂にヴェールを脱ぐ!
完成から40余年を経て遂に日本へ!アメリカの私立探偵がドイツで巻き込まれるクライムサスペンス。CANが音楽を担当。

スカラシップ作品

京都 10月4日(日) 17:15~
第13回PFFスカラシップ作品
『バーバー吉野』 [監督・脚本] 荻上直子
2003年/96分/カラー
少年たちが全員同じ髪型「吉野カリ」をしている田舎町に東京から茶髪の転校生がやって来たことで勃発する騒動を温かく撮る。「かもめ食堂」「めがね」「トイレット」などの人気作を手掛ける荻上監督の劇場デビュー作品。 ©PFFパートナーズ

京都 10月6日(火) 17:15~
第19回PFFスカラシップ作品
『川の底からこんにちは』 [監督・脚本] 石井裕也
2009年/112分/カラー
東京でばつとしない日常をやり過ごしていたOL佐和子が、実家のしじみ加工会社をしぶしぶ継ぐことになり、やがて開き直りの強さを発揮する。「舟を編む」「バンクーバーの朝日」などで注目を浴びる石井裕也監督の話題作。 ©PFFパートナーズ

特別上映

1984年に始まった、PFFがトータルプロデュースする長編映画製作支援システム「PFFスカラシップ」作品の中から、人気の2作品を特別上映!ぜひ会場のスクリーンで堪能ください。

日	時間	上映作品	賞
10月3日(土)	17:15~	●特集 サミュエル・フラー 『ストリート・オブ・ノーリターン』	19:30~ ●PFFアワード2015 『甘党革命 特定甘味規制法』『帰って来た珈琲隊長』
4日(日)	17:15~	●PFFスカラシップ作品 特別上映 『バーバー吉野』	19:30~ ●PFFアワード2015 『船』G 『あるみち』
5日(月)	17:15~	●京都賞受賞プログラム 『カワツヒロアキ君、はい!』『怪獣の日』	19:30~ ●PFFアワード2015 『チューゲリア』『THE ESCAPE』
6日(火)	17:15~	●PFFスカラシップ作品 特別上映 『川の底からこんにちは』	19:30~ ●PFFアワード2015 『嘘と汚れ』『異同識別』G
7日(水)	17:15~	●PFFアワード2015 『ひとつのバガテル』『幽霊アイドルこはる』	19:30~ ●PFFアワード2015 『海辺の暮らし』『みんな蒸してやる』G
8日(木)	17:15~	●PFFアワード2015 『ムーンライトハネムーン』『モトリアム・カットアップ』G	19:30~ ●PFFアワード2015 『わたしはアーティスト』G 『したさきのさき』G
9日(金)	17:15~	●PFFアワード2015 『大村植物標本』『いざなとり』	19:30~ ●PFFアワード2015 『マイフォーム』『コロン、パタン、キュー』G

京都シネマ
京都市下京区四条烏丸下ル西側 COCON烏丸3F
TEL:075-353-4723
●地下鉄烏丸線「四条駅」2番出口直結
●阪急京都線「烏丸駅」23番出口三井住友信託銀行口直結

神戸アートビレッジセンター
兵庫県神戸市兵庫区新開地5-3-14
TEL:078-512-5500
●神戸高速「新開駅」8番出口より徒歩約5分
●JR「神戸駅」ピエラ神戸口より徒歩約10分
●神戸市営地下鉄「湊川公園駅」東改札口より徒歩約15分

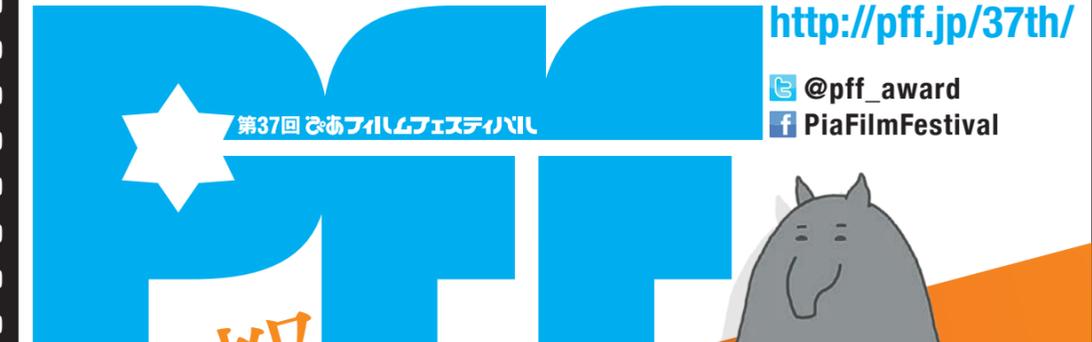
日	時間	上映作品	賞
10月31日(土)	12:00~	●PFFアワード2015 『THE ESCAPE』『幽霊アイドルこはる』	14:30~ ●PFFアワード2015 『みんな蒸してやる』『チューゲリア』★KAVCスペシャル講座「PFF入選の極意」登壇:PFFディレクター・荒木啓子
11月1日(日)	10:30~	●PFFアワード2015 『ムーンライトハネムーン』『マイフォーム』	12:45~ ●PFFアワード2015 『いざなとり』『異同識別』
2日(月)	14:30~	●特集 サミュエル・フラー 『東京暗黒街・竹の家』	17:00~ ●特集 サミュエル・フラー 『フルーライフ』
3日(火・祝)	10:45~	●PFFアワード2015 『ひとつのバガテル』『わたしはアーティスト』	13:00~G ●特別企画「世界が絶賛した日本の短編たち」★KAVCスペシャル講座「つくる人のための世界の映画最新事情」PFFディレクター・荒木啓子がゲストと対談予定
	16:00~	●PFFアワード2015 『嘘と汚れ』『船』G	18:00~ ●PFFアワード2015 『あるみち』『大村植物標本』
	17:45~	●PFFアワード2015 『帰って来た珈琲隊長』『モトリアム・カットアップ』	19:00~ ●特集 サミュエル・フラー 『ベートーヴェン通りの死んだ鳩』
	18:30~	●PFFアワード2015 『したさきのさき』『甘党革命 特定甘味規制法』	

Ticket チケット情報

種類	備考	Pコード		当日券		
		京都会場	神戸会場	前売券	当日学生券	当日学生券
PFFアワード2015	1回券 アワードフリーパス	466-345	466-347	700円 5,500円	900円 6,000円	600円
招待作品部門	1回券			1,200円	1,500円	700円

*フリーパスは30枚限定で、映画祭カタログ付き。さらに京都会場では「京都賞受賞プログラム」を、神戸会場では特別企画「世界が絶賛した日本の短編たち」をご鑑賞いただけます。
*京都シネマでは、毎回窓口にて当日券との引き換えが必要です。

37th PIA FILM FESTIVAL



京都 KYOTO
2015 10.3 [土] - 9 [金]
@京都シネマ

神戸 KOBE
2015 10.31 [土] - 11.3 [火・祝]
@神戸アートビレッジセンター

主催: PFFパートナーズ ぴあ ホリプロ NIKKATSU / UNI JAPAN 公益財団法人ユニジャパン
共催: 京都シネマ 神戸アートビレッジセンター 特別助成: 映画演劇文化協会 特別協賛: SEGA-SAMMY GROUP
PFFパートナーズ: KLOCK WORK / TOPPAN / BS日本映画専門チャンネル / ROBOT / 朝日新聞 / 三井住友VISA / DOLBY / JCB / 京都府立美術館
後援: 一般社団法人 日本映画製作者連盟 / NPO法人 映像産業振興機構 (VIPO) / 協同組合 日本映画監督協会

コンペティション部門

PFFアワード2015

★あなたも審査員に!
京都賞&神戸賞に投票しよう。

ご来場いただいたお客様の投票により、京都会場、神戸会場それぞれのグランプリを決定します。ぜひご投票ください。

★特典付きで各30枚限定!
お得なフリーパスで
PFFアワード2015全作品を観よう。

フリーパスを購入すると、映画祭カタログに加えて、京都会場では「京都賞受賞プログラム」を、神戸会場では特別企画「世界が絶賛した日本の短編たち」をご鑑賞いただけます。
*京都シネマでは、毎回窓口にて当日券との引き換えが必要です。

★ゲスト来場予定! 製作者に直接、感想を伝えられる質疑応答タイムも。
最新のゲスト情報は公式サイトをご覧ください。

「PFFアワード」は、1977年から変わらず「自主映画」を応援するコンペティション。
誰にも頼まれないのに、映画をつくらずにはられない。
その衝動を、情熱を、希望を、より多くの人に伝えたい。
今年は577本の応募作の中から、約4ヶ月の厳正な審査を経た選出された20作品を一挙上映します!

*監督の年齢は応募時のものです。

京都 10月3日(土)19:30~ **神戸 11月3日(火・祝)18:30~**

【甘党革命 特定甘味規制法】 38分/カラー
監督: 諸星厚希 (21歳/広島県出身)

独裁政治に今こそ革命を起こせ!
この国ではチョコレートが厳しく規制され、今や政府による甘党掃討作戦が進行中。日本甘党過激派のゲリラ青年たちと家出娘は、スニッカーズを食べつつ革命を目指す!

京都 10月9日(金)17:15~ **神戸 11月1日(日)12:45~**

【いざなとり】 91分/カラー
監督: 藤川史人 (30歳/広島県出身)

かつて鯨が泳いでいた町で、生きる
広島県三次市。化石探しに熱中する中学生男子は、町の歴史に触れ、身辺の変化も体験。ドラマとドキュメンタリーなど、いくつもの素材を融合させ、土地と時間を描く意欲作。

京都 10月4日(日)19:30~ **神戸 10月31日(土)18:00~**

【あるみち】 85分/カラー
監督: 杉本大地 (21歳/東京都出身)

僕たちが迎ってきた日々を見つめる
トカゲ獲りに夢だった小学生時代。念願の美大には入ったけど、トカゲ獲りのあのワクワクはどこに? 友や母との何気ないやりとりや間合いが臨場感あふれる平成男子物語。

京都 10月6日(火)19:30~ **神戸 11月1日(日)12:45~**

【異同識別】 19分/カラー
監督: 佐々岡沙樹 (32歳/山口県出身)

細部に没頭する喜びよ!
強盗事件の証拠物件として科捜研に送られてきた大量のガムテープ。研究員たちはガムテの奥深さに分け入り、ガムテの匂いを語りだしては盛り上がる。ガムテはロマンだ!!

京都 10月6日(火)19:30~ **神戸 11月3日(火・祝)16:00~**

【嘘と汚れ】 92分/カラー
監督: 猪狩裕子 (30歳/東京都出身)

勇気を出せなかったゆえに広がる罪
自分の失敗を同僚の老人に結果的にすりつけた女性ゆい。自責の念と自己弁護が渦巻く彼女の内面を背中から表現させ、その「汚れ」を観客に突きつける、長回しの力作。

京都 10月7日(水)19:30~ **神戸 11月1日(日)15:15~**

【海辺の暮らし】 37分/カラー
監督: 加藤正顕 (28歳/東京都出身)

英語習得と時給にこだわる浜の女
ネコムシの密漁をするハードボイルドな女は密漁監視員の男と出会う。魅力満点の人物たちと笑えるセリフ満載の天才的センスが、現実から浮遊した町のすみずみに行きわたる。

京都 10月9日(金)17:15~ **神戸 10月31日(土)18:00~**

【大村植物標本】 19分/カラー
監督: 須藤なつ美 (24歳/東京都出身)

死んだおじいちゃんの影を求めて
祖父が遺した植物標本に魅せられた少女チズは、会ったことのない祖父の影を求め、煙草を吹かすチズの年齢不詳感と仰天のラストで、多くの境界線をすんりり越える異色作。

京都 10月3日(土)19:30~ **神戸 11月1日(日)17:45~**

【帰って来た珈琲隊長】 52分/白黒
監督: 佐々木健太 (30歳/北海道出身)

戦争中の生体実験と現代恋愛話の融合!
娘の体を借りた亡き隊長が元部下を訪れ、戦時の生体実験の記憶と現在の恋愛話が交錯する。重さと軽さを絶妙に織り込みつつエロスも濃厚に漂わせ、8mmフィルムの異色作。

京都 10月9日(金)19:30~ **神戸 11月1日(日)15:15~**

【ゴロン、パタン、キュー】 54分/カラー
監督: 山元 環 (22歳/大阪府出身)

釜ヶ崎のホームレスに愛を込めて
21歳のあたるは横暴な父から離れ、心優しい老人とフルタイムに暮らす。だが、やがて冷酷な現実を突きつけられる。ホームレス生活を躍動感いっぱい愛を持って描く。

京都 10月5日(月)19:30~ **神戸 10月31日(土)12:00~**

【THE ESCAPE】 67分/カラー
監督: 島村拓也 (25歳/東京都出身)

つねに誰かに監視されている恐怖
ある日、突然、何者かに執拗に狙われる。つねに監視されている恐怖がじわじわと迫り、ついに逃亡を決意するが…。画面に映るすべてが不穏な空気に満ちる真正ホラー。

京都 10月8日(木)19:30~ **神戸 11月3日(火・祝)18:30~**

【したさきのさき】 45分/カラー
監督: 中山剛平 (24歳/高知県出身)

彼の唾液をなめつくしたい
高校生の咲紀は智蔵に片思い。彼の唾液に触れたい願望が抑えられずエスカレートしていくが…。思春期の痛さを咲紀と同級生たちを通してスリリングに描く、青春残酷物語。

京都 10月5日(月)19:30~ **神戸 10月31日(土)14:30~**

【チェンゲリア】 37分/カラー
監督: 峯 達哉 (26歳/奈良県出身)

スプラッター+ゾンビ+亀!
映画「念力先輩」を観ると、外はゾンビが跋扈! 僕を「先輩」と呼ぶ女の子と川を目指す。予測不能な展開と愛や宇宙論にまで広がるセリフが、麻薬のように観客を痺れさせる。

京都 10月7日(水)17:15~ **神戸 11月3日(火・祝)10:45~**

【ひとつのバガテル】 72分/カラー
監督: 清原 惟 (22歳/東京都出身)

音楽の効能と真摯に向き合う
少女アキは、ピアノで繰り返す同じ曲を弾く。さまざまな人の感情や言葉を受け止めながら彼女がブレないのは、音楽という道しるべがあるから。音楽の意味を映画で探る野心作。

京都 10月4日(日)19:30~ **神戸 11月3日(火・祝)16:00~**

【船】 16分/カラー
監督: 中尾広道 (36歳/大阪府出身)

メダカとドライブと小舟で宇宙を見せる
メダカを愛する都会暮らしの青年3人は、拾ったかわいい小舟を川に流すため、奈良の山へ。心地いい音楽に乗ったのどかなドライブが人生&宇宙讃歌へと広がっていく快感!

京都 10月9日(金)19:30~ **神戸 11月1日(日)10:30~**

【マイフォーム】 15分/カラー
監督: 跡地淳太郎 (28歳/青森県出身)

確かに存在した時間を心に焼きつける
亡き祖父の家で写真を撮り、古いアルバムを開く。家族の記憶が込み込む家で、彼女は祖父から確かにパタンを受け取る。セリフ無しで多様な感覚を喚起させる奥行き深い作品。

京都 10月7日(水)19:30~ **神戸 10月31日(土)14:30~**

【みんな蒸してやる】 41分/カラー
監督: 大河原 恵 (21歳/東京都出身)

主演も兼ねる監督の切実なる妄想、爆笑!
エビ焼売屋で働くカヨコ。かかしになりたい男。おかしみあふれる人々とセリフが次々に登場し、主演も兼ねる監督の妄想センスが田園風景を背景に細部まで爆裂、爆笑の渦に。

京都 10月8日(木)17:15~ **神戸 11月1日(日)10:30~**

【ムーンライトハネムーン】 71分/カラー
監督: 富永太郎 (22歳/福島県出身)

男たちの滑稽さに泣き笑い
冴えない純朴な男子大学生は、美人同級生とひそかに交際中だが、ネットで彼女の着用済み下着を売って稼いでいた。性欲という魔物に支配された男たちの滑稽な哀しみよ!

京都 10月8日(木)17:15~ **神戸 11月1日(日)17:45~**

【モラトリアム・カットアップ】 38分/カラー
監督: 柴野太郎 (22歳/新潟県出身)

ゆく川の流れば絶えずして現代版
20歳のフミヤは徹頭徹尾アナログ人間。いわば過去に生きる青年だ。思い出話と妄想を現実の地平線上に自由自在に挿入しながら、万物流転をポップに描いた青春コメディ映画。

京都 10月7日(水)17:15~ **神戸 10月31日(土)12:00~**

【幽霊アイドルこはる】 35分/カラー
監督: 井坂優介 (26歳/茨城県出身)

死んでもアイドルになってやる!
高校生こはるは、目覚めると幽霊になっていた! 霊感がある人だけに見えるアイドルとして大人気に! 現実逃避を続けてきた女の子の逆転成功物語を描くコメディ・ホラー。

京都 10月8日(木)19:30~ **神戸 11月3日(火・祝)10:45~**

【わたしはアーティスト】 24分/カラー
監督: 藪下雷太 (31歳/京都府出身)

それって、フツーじゃん!
友達のない高校生の沙織は自撮りのビデオアート作りに夢中。という孤高の自己陶酔ぶりを揶揄する、もうひとりの村上。非凡と凡庸に揺れる、ラブリートでキュートな成長物語。

招待作品部門

京都賞プログラム

近年、京都会場で京都賞を受賞した2作品を一挙上映します!
*京都PFFアワードフリーパスで鑑賞可能

京都 10月5日(月)17:15~

PFFアワード2013京都賞

【カワツヒロアキ君、はい!】 45分/カラー
監督: 河津宏亮 (22歳/熊本県)

情けない親父に絶望した19:30、俺は愛されていたことを知る
父の借金が原因で両親が離婚!? 青年はカメラを手に帰省し、姿をくらました父親を探し出して詰問するもラチがいかない。そのとき、奇跡のように、大切な記憶が現れ2人は…。

PFFアワード2014京都賞

【怪獣の日】 30分/カラー
監督: 中川和博 (27歳/奈良県出身)

特撮映画愛溢れる現代の怪獣映画
太平洋沖に突如出現した怪獣が駆逐され、その巨体が漂着した町。議論と対立が勃発し混迷を極めるが…社会提起を含め、若手監督が仲間と技術を持ち寄り振りあげた本格的怪獣映画。

特別企画 「世界が絶賛した日本の短編たち」

近年世界を騒がせ、受賞の相次ぐ短編映画を一挙上映します。
*神戸PFFアワードフリーパスで鑑賞可能

京都 11月3日(火・祝)13:00~ *【KAVCスペシャル講座】あり
「短編映画」とは何か、このプログラムでその存在に新たな注目が集まることを願ってやみません。

【Oh Lucy!】 2014年/21分/カラー 監督: 平柳敦子

昨年のカンヌを湧かせた桃井かおり主演作。ルーシーという名前と金髪のカツラで英会話の授業を受けるうちに変わっていく女。
©2015 Oh Lucy!. All Rights Reserved.

【663114】 2011年/8分/カラー 監督: 平林 勇

実写やアニメーションの短編で世界三大映画祭を制した平林監督の人気作。短編の可能性に最も自覚的な作家に注目!

【shikasha】 2010年/10分/カラー 監督: 平林 勇

見渡す限りの荒野で、地中に埋められた母子の探索が始まる。尾野真千子、堀部圭亮出演、カンヌ国際映画祭にも出品された話題作。

【最後の天使】 2014年/33分/カラー 監督: 伊藤高志

世界で最も有名な実験映画作家の最新作は、存在の不確かと世界の不条理を透明な諦観と共に言葉のない雄弁さで活写する。

【頭山】 2002年/10分/カラー 監督: 山村浩二

落語「あたま山」がアニメーションで驚愕の展開を! 浪曲師・国本武春が物語るアイデアと圧倒的な画力に米アカデミーも仰天。
©Yamamura Animation